

No.	出産した場所	年齢 (回答時)	出産入院で かかった費用	出産費用に関して、お考えがあればお書きください
1	東京都世田谷区	40代	100万円	不妊治療からの出産だと本当にお金がかかる。1人産むのに100万。必要なお金とは思いつつ、出産後もお金はかかり続けるので、これでは少子化になるなと思った
2	東京都世田谷区	30代	55万円	出産費用以外でもチャイルドシートなど必ず用意しなければならないものが高額で、負担感が強い。近隣の総合病院であれば金額は安くなるが、緊急時にNICUがある病院まで時間をかけて搬送され危なかった話を聞くと、赤ちゃんの命にはかえられないとわざわざ車で1時間かけてNICUがある病院近くの産院クリニックへ通う人が多いのが現実である。出産前の通院も検診以外では費用がかかるため、つわりなど体調崩したときや胎動が弱いからと不安で受診した際の診察費が出産準備と重なり大きな負担だった。今2人目を希望しているが、出産費用等の確保ができないと難しいため、今貯金しているところだが、その間に年齢は重ねていくので不安しかない。物品購入代は難しいかもしれないが、せめて出産前後の医療費は負担なくしていただけたら、とても助かります。
3	東京都世田谷区	30代	50万円	出産費用だけでなく、検診費用も補助はあるが全額ではないため、妊娠出産に膨大な金額がかかる。出産後も膨大な金額がかかるため、子どもを産み育てたいという気持ちは薄くなるのではないかと。少子化が進んで高齢化に拍車がかかり、給料も低賃金。このままでは日本が減びるのは目に見えている。余計なことばかりお金を使っていないで、未来をきちんと考えてほしいと思う。
4	東京都小金井市	30代	45万円	19年の第一子のときは助産院出産でタイミングもよく(夜間手当や休日手当がつかなかったため)この額で済みましたが、今年8月に出産予定の産科クリニックでは出産費用だけで50万はかかります。出産までも通院代も助成があっても毎回3千円~1万円ほどかかります。病院によっても費用は様々で、入院中もホテルのような対応をしてほしいわけではなくても、基本費用が高いところが多いです。産むまで、そして産んでからも出ていく一方なので、金銭的な余裕がなければ何人も…というのは現実的ではないと思います。
5	東京都小金井市	40代	64万円	個人で保険に入ってる人から、帝王切開にしたほうがお金的にも身体的にも楽だという声は何回か聞いた。正常分娩でも会陰切開や後陣痛の苦しみ、恥骨痛などで悩まされるので、全て皆に平等に一律にして出産費用補助費を増やすように見直してほしい。
6	千葉県市川市	30代	62万円	妊娠に関することも保険適用になってほしい
7	千葉県市川市	30代	92万円	42万円で何が賄えるのか謎に思った。産休も短いし、子育てに優しくない国だと実感した。それ以外にも赤ちゃんのものにはただでさえお金がかかるのに、出産でこんなに取られてしまうと思わなかった。一律自己負担なしで、無痛や個室代といった特殊な場合だけ負担すれば良いと思う。いかせん42万は本当に少なすぎる。
8	千葉県浦安市	30代	77万円	自己負担の額が高いと感じました。こどもにかかる医療費に対しても助成金がでたらいいと思います。
9	千葉県市川市	20代	72万円	地域により費用平均が違うので、地域手当のようなものがあるといい(かかった費用を上限とし)
10	千葉県浦安市	30代	100万円	自己負担金額を金額一律でなく、何%という形で公平にしてほしい。

11	千葉県市川市	30代	75万円	任意の保険や高額医療、付加金などを合わせると最終的に負担はほとんどなかったが、返金がバラバラで後になるのは苦しい人もいるのではないかと。また、まとめて受けとれたらありがたい。私は体外受精でもあったので、経済的に余裕があったから良かったが、年間の出費はかなりのものとなった。
12	神奈川県川崎市	30代	95万円	入院中はとても快適で、食事も美味しかったがやは。費用が高い。自費診療なので仕方ないとは思いますが
13	千葉県市川市	30代	72万円	無痛分娩のため高額だったと思っているので、納得している。正常分娩であれば一時金に収まる程度の金額で産める産院もたくさんある(帝王切開の場合は保険がきいたり、高額医療保証の対象だったり)のに国に求めすぎな人が多いと思う。
14	千葉県松戸市	30代	60万円	妊婦健診や出産が健保適用でないのが不思議。人によっては金銭的な事情で子供を諦めると思う。
15	奈良県天理市	30代	53万円	産後諸手続きをして手続きをして頂けた還付金があったけれど、もし自分が産後鬱などになっていたら絶対に手続き出来なかったと思う。最初から公費負担が適用されることを願います。
16	千葉県市川市	20代	62万円	若く、貯蓄がまだ少ない夫婦にとっては、お金に関しては痛かった。子供は複数人欲しいが、産む前からこんなにお金がかかるので諦めそう。
17	千葉県市川市	20代	70万円	無痛分娩にしたからこの費用なのかと思ったら、関東以外の他県では自己負担額ほぼ無しでも無痛分娩できるところを知り驚愕だった。関東に移り住んだことを悔やんだ。
18	東京都目黒区	30代	95万円	都心だからとかでなく全国一律にしてほしい。少なくとも都内は高いので(42万で収まらない)その分補助が出るとかにしてほしい
19	千葉県市川市	30代	56万円	出産費用や通院代が高すぎる。子どもを産みやすい環境に整えるなど、もっと対策が必要だと思う。
20	千葉県船橋市	30代	57万円	出産予定日を超過した後に、診察代に公的補助がなく、その割に2.3日に一回受診しなくてはいけなかったため負担が大きく感じた。
21	千葉県市川市	20代	54万円	予約金を払わなければ、分娩の予約ができず急に大きな金額を用意することに驚いた。また出産費用も高く、その後の生活に影響が大きかった。
22	神奈川県厚木市	40代	50万円	そこそこ豪華な割に高くはない産科だったので、自分のお産について不満はないです。ただ、ラッキーだっただけで、もっとお若いご夫婦や高い産科しかない地域などの方には大変かもしれないし、少子化は進むだろうと思います。そして産科さんも高くしないと経営が成り立たないから悪循環が起きるのではと思います。
23	千葉県市川市	20代	52万円	公的負担が上げればまた出産費用も釣り上げられるのではと心配。
24	千葉県市川市	30代	64万円	1人目帝王切開で2人目も帝王切開でした。体外受精など不妊治療もしていたので独身時代の貯金はすっからかんの出産育児スタートで不安でたまらないです。負担がより少なくなればいいのになと思います。
25	千葉県市川市	30代	55万円	公的負担が上げれば出産費用も吊り上げられるのではと心配。
26	千葉県船橋市	30代	53万円	少子高齢化社会になっている日本では子供を沢山育てて基盤を支える社会にする必要があると思っています。ただ子供を子供を産むのにもお金がかかり、育てるのにもお金がかかり、お給料は大きく上がらない日本の社会の中では、子育てをしにくい環境になっていると感じています。
27	千葉県市川市	30代	55万円	出産費用とそれまでの健診費用を併せると大きな出費になるのでどちらも公費の負担があってほしい

28	宮城県塩竈市	30代	58万円	妊娠は病気ではないという認識で保険がきかないのだと思うが、病気ではなくても妊娠中は身体的なトラブルが多く、保険が適用されるようにしてほしいと思った。出産費用についても、病院によって負担額が変わるのではなく、分娩の仕方によって金額が異なるなど、基本的にはどの病院で出産しても負担額は同じようにしてほしいと思った。また、出産費用一時金でおさまるようにしてほしい。
29	東京都世田谷区	30代	70万円	妊婦健診から出産費用まで負担が大きい。なるべく早く退院し費用を抑えたかったが、出産直後の子どもの状態が悪く6日の入院となり、予定よりさらに費用がかさんだ。流産手術のときも5万円近い出費があり残念だった。
30	千葉県船橋市	30代	45万円	単純に正常分娩の相部屋なら実際一時金でほぼ足りたので妥当だと思いますが、おむつなど消耗品の高騰があるようなので運動して行って欲しい。出産費用を長い目でみたときに、出産に至るまでの不妊治療、産後の母体のケアなども考慮したお祝い金があると嬉しい。若い人も出産する気になるかも。
31	千葉県市川市	40代	68万円	個人負担は一律10万円くらいにならないと出生数は増えないと思った
32	東京都立川市	30代	62万円	里帰り出産を2人目にして初めてしましたが、金銭的に負担が大きかった。
33	愛知県名古屋市	30代	70万円	2人目は千葉縣市川市で出産予定だが、料金の高さにびっくりした。名古屋市よりも質が低いのに料金が高い。高さの理由も地域差としか分からない。自身で医療保険に入っていたので、帝王切開でも、保険がおりて自己負担が少なくすんだが、そうでなかつたら、2人目は考えなかったと思う。本気で少子化対策を考えるなら、生まれてからより産むまでの負担（不妊治療・検査・出産費）についてもっとフォーカスすべき。
34	千葉県松戸市	20代	55万円	近場で口コミの悪くない病院の内、1番安い病院を選んでこの価格。本当は無痛にしたかったが、さらにお金がかかると思い、諦めた。
35	三重県伊勢市	30代	70万円	100万くらい支給してほしい
36	千葉県市川市	30代	70万円	深夜や休日に出産になったときの手当が高い。自然分娩で好きで深夜とか休日に産むわけじゃないのに。。。
37	新潟県村上市	40代	43万円	3人産みましたが、追加費用は個室が空いていた時の分程度でした。地方は産科の選択肢が少ない反面、費用は最低限だったと思います。
38	東京都世田谷区	20代	98万円	ネウボラで区役所の職員さんに出産する病院を伝えたと「あそこは(金額が)高いよ。大丈夫？出産だけじゃなくて検診もだいぶかかるよ」と言われたことがあります。里帰り出産はしない、産休まで仕事をするので、出産にかかる費用は高いけど、通いやすい病院にした……と自分を納得させて選びました。義実家が費用を半分負担してくれましたが、産後は「高い病院で産んだね」と言われました。食事が豪華なこと、全室個室の病院だったこともありわざわざ豪華な病院で産んだ、と思われたようです。「この病院で産みたい」ではなく「この病院で産むしかない」だったので選択肢がほしかった。また、たまごクラブで読みましたが地域差を大きく感じます。地方だと出産一時金で済むとは本当の話なのでしょうか……。本題からは逸れますが、出産までの妊婦検診でも4000~1万円は毎回飛んでいったのでとにかくお金が掛かった思い出しかありません。東京都の出産応援事業でポイント交換ギフトがありますが、出産してから1ヶ月後にポイントをもらったのもっと早くほしかったし、交換できる品物も教えてほしかったです。

39	東京都世田谷区	30代	87万円	通いやすさと評判で選んだ。良い環境で産もうとするとただでさえ高い都内では余計に高くなる。地方の友人は足が出てない上にマッサージや4Dエコーもその料金内に含まれると聞き、産まれた後の準備も考えると赤ちゃんが贅沢品と言われても仕方がない気がする。
40	東京都大田区	20代	65万円	検診費用も毎回の手出しが多く驚いた
41	千葉県市川市	30代	56万円	妊婦検診も、補助券を使っても毎回のよう自己負担あり、出産時以外にもかなり負担が大きい。
42	東京都江戸川区	40代	63万円	出産費用が公費で賄える地元（北海道）で産みたかったが、上の子もあり、先の見えないコロナ禍での出産は予定が立てづらく、里帰り出産は難しかった。地域に合った公費負担を希望する。
43	千葉県松戸市	30代	46万円	出産費用だけではなく、定期的に病院で検診を求められるのに、病気じゃないから、保険がきかないので、診療費もけっこうかかる。だから、産むのを躊躇する人もいるんだと思います。
44	茨城県水戸市	30代	59万円	自己負担がないようになれば、さらに出産を検討したい。
45	静岡県浜松市	30代	68万円	市が運営する病院だったが、意外と金額が高くて驚いた。サポートや病室は良かったのでそんなものかなと思う反面、自己負担が20万円を超えたのは正直高いと感じた。
46	東京都江東区	30代	65万円	全室個室で産後に気を遣わずに過ごせたので、高くても納得ができた。
47	新潟県新発田市	30代	58万円	もっと出産に対する助成が手厚くないと若い人は初期費用の用意も厳しいと思います。
48	福岡県大川市	30代	47万円	千葉県市川市在住ですが、出産費用が60万と聞き、驚きました。予約15万を納める必要があり、仕事をしていなかったため家計的に厳しかったので、実家福岡県で出産しました。
49	新潟県新発田市	30代	57万円	地域差があるのが悲しい。無痛でも通常でも42万円に収まる病院もあるそう。（熊本県の病院）
50	東京都世田谷区	30代	120万円	極端な話、出産教育費サポート程度ではなく、子供を産まない手はない、くらい強い経済支援の実施が必要だと思います。
51	千葉県松戸市	30代	64万円	少子化を問題視する社会の流れの中で、出産や子育てに関する補助は少ない。子育て関連の補助に所得制限等を検討している時点で、少子化を改善しようとしているとは思えない。
52	千葉県市川市	30代	58万円	必ず、一時金では出産費用はまかなえないので、もう少し費用がかからないような制度を作って欲しい。
53	東京都稲城市	30代	63万円	長女を2017年に新潟県で出産し、次女を2018年に東京都で出産しました。長女はほとんど自己負担なく出産できたのですが、次女に関しては、健診も毎回3000円～10000円の自己負担が発生し、入院費も高かったです。
54	宮崎県宮崎市	30代	39万円	都内に比べて地方は安いが交通費の負担が大きい
55	東京都武蔵野市	20代	71万円	出産費用だけでなく、妊娠してから毎月(毎回の診察で)4000～10000円が飛んでいくので、それを経ての多額の出費は痛かった。それでも個室という条件は譲れず、産後のエステまで含まれる産院に決めたので、その分高いと思う。産休に入ってから産休手当が振り込まれるまでに時間がかかるので、出産前後でお金がかかる時期に一時的に無収入になるのも大ダメージである。ちなみに2021年にもう一人同じ産院で産んだが、二人目以降は個室料無料なので63万円だった。
56	千葉県浦安市	40代	54万円	これからより多くの費用に係るので、できれば出産費用はどんな出産方法でもほぼ助成金で払えると有り難いです。私は総合病院の大部屋で差額ベット代は少額でしたが、個室にしたら1日目一万円以上係るので費用負担を考えると個室にしにくかったです。

57	茨城県水戸市	30代	68万円	出産一時金は全く足りていないし、健診の補助券もほとんど毎回プラスで支払わないとならない。税金が上がって、出産費用も値上げしたのに、一時金や補助券はそのままだから、私の場合総額にして40万円以上プラスで支払っています。
58	東京都世田谷区	40代	50万円	無痛も保険適用にして欲しい
59	東京都世田谷区	40代	100万円	友人で子育てで出産費用の高さから、何年も夫婦で産むかを迷った人もいます。出産費用を抑えるために、自分の産みたい環境を整えられないことも産後のストレスに繋がる可能性もあります。負担軽減を望みます。
60	東京都江東区	30代	66万円	出産自体にはそんなにお金かからないと思っていたので、予約金制度（20万円）を聞いたときには少し驚いた。クリニックの立地やコロナ流行の状況から、費用の面でクリニックを選ぶ余地はなく、言われた金額を支払う以外に選択肢がなかった。（この産院は基本的に個室しかなく割高）結果として、出産した産院のサービスレベルには一定満足しており、結果としての66万円や自己負担額24万円（一泊5万円）は、高級温泉宿に行ったと思えば納得できる。しかし、予約金の説明があった段階（25週ごろ）の時点で産院を変えるのは困難で、かつ、初産でどの程度の設備やサービスレベルが必要なのか評価するのは難しい。経済条件を冷静に比較し、自身にあった施設を選ぶ、などという状況にはなかった。（まして、施設の医療レベルを評価するのは、素人には不可能）結果、評価能力がないものについて選択し、25万円という微妙な金額を費用を負担しないといけない制度は公正ではないように思う。
61	神奈川県平塚市	30代	85万円	新型コロナの影響で、立ち合いが不可となり不安だった。パートナーと相談をして、マッサージ付きの分娩を選び、側に人がいてくれる状態にした。出産への怖さもあり、無痛分娩を選択した（結果的に通常分娩になったが）幸いにも収入に余裕があったためにさまざまな選択肢を取ることができたが、これらがすべて自己負担となっていることを踏まえると、もっと公的な支援が必要。とくに無痛分娩は利用できる産院も含めて広がって欲しい。
62	愛知県名古屋市	30代	57万円	父親がやるべきことがあまりにも少なく、意識を高めるには母親が促す他なく、精神的にも肉体的も母親への負担が多すぎる。
63	千葉県市川市	40代	62万円	出産後精算するまで金額がどのくらいになるのか分からなかったのが不安だった。補助申請が分かりづらい。
64	千葉県松戸市	40代	55万円	検診の診察代も高く、出産費は最低でも+10万はかかると聞いていた。とても高いです。
65	埼玉県さいたま市	30代	71万円	自分が出産した病院は高額な方だと思うが、どこの病院でも公的補助では足が出るのは明らかで（少なくとも東京都近郊の市では）、産み控えが起きるのではないと思う。出産後にもお金がかかる中で、少子化対策を本気でやろうとするならば、実際に出産した人の声が反映されるような制度改革にしてほしい。
66	埼玉県さいたま市	30代	62万円	出産費用は平等なので、納得感があります。
67	東京都品川区	40代	112万円	自治体、病院により金額が違う事に納得がいかない。基本代金は同額または自治体地価など明確な基準に合わせて変動し、オプションは各病院の自由にすれば患者も選択できて良い。出産時期により希望の病院で分娩予約が取れないと高額な病院に決めざるを得ない。子どもにかかる金額が大き過ぎてますます産み控えが増え、少子化の一途。国として存続の危機であると心底恐怖を感じる。早期な改正を求む。

68	兵庫県明石市	30代	53万円	3回、別々の個人病院で出産したが、費用はほぼ同じ位でした。豪華な食事やエステ、ベビーグッズのプレゼント、サービスとも言えるべきものがセットとされ出産費用に混ぜており、そこも含めて高騰化しているならば正すべきは一時金ではなく病院の体制。
69	京都府木津川市	30代	54万円	母子手帳もらうまでの検診が自費、40週過ぎて助成券が無くなった後の検診も自費。おかしいし、高いと思いました。少子化は国難なのに、もう少し助けてほしいと思いました。
70	東京都品川区	30代	75万円	都内は高すぎるし、受け入れ先も少なく激戦です。エステとかなくても良いから安くしてほしいとか、病院もそこらへんの融通きかせてほしい。自己負担多すぎて、本当にお金に困ってる人は都内で産むの無理だと思います。健診も毎回5000円は手出しがあったので（初回はもっと）、結構痛手でした。
71	福岡県北九州市	30代	42万円	3人目は夜から朝まで待機させてもらって5万円払いオカシイと思いました！
72	福岡県久留米市	30代	40万円	私は総合病院で出産したためか費用が一時金を下回り(限度額認定証を事前に提出してたのもありますが)あまり高いという感じはしませんでした。ただ、(似たような分娩状況で)同じ市内でも手出しが9万あったという友人の話もあり、地域差もありますが病院ですごく差があるんだなと思いました。
73	東京都新宿区	40代	90万円	一律42万以内で済むようにしてほしい。病院ごとで何十万も差があるのはおかしいし、いい加減保険適用にして欲しい。
74	東京都中野区	30代	58万円	妊婦検診や産後の検診・ケアについても保険や補助がさらに広がればいいと思います
75	東京都品川区	40代	110万円	妊婦健診だけでもトータル数十万持ち出して、本当にお金が足りませんでした。少子化対策したいなら保険適用にすべきです。所得制限など含め子育て罰が酷く、将来子どもたちには海外にでて欲しいとおもっています。
76	横浜市港北区	30代	73万円	サービスにより費用が異なるのは当たり前だが、基本の水準がわかりにくい。どれくらいが高いのかわからないまま急いで分娩予約をしないと枠が埋まってしまう。また産科の情報もまとまっているわけではないので自分でネットで調べたり問い合わせをしなくてはならず、身籠ってまずは産科にかかって安心したいのに、その前の段階での負担が大きい。
77	東京都文京区	30代	98万円	国立・公立病院は日本全国どこで産んでも同一価格にしてほしい
78	兵庫県西宮市	30代	51万円	地域差が大きすぎるので、地域に応じた補助をして欲しい。(健診費用も補助が出て毎回何千円も負担しなければならないなど)
79	千葉県君津市	30代	50万円	公営、大部屋(部屋料金無料)で、必要最低限のサービスの病院で出産しましたが一時手当金42万では足りませんでした。せめて公営の病院では一時手当金で賄えるような仕組みになりませんか。また、出産もですが妊婦健診の費用がかなり負担です。自治体で配布される妊婦健診の補助券では補助額が足りず毎回数千円支払っていました。さらに里帰り等で他県に転院すると、自治体の補助券が利用できず、毎回1万円近く支払いがありました。後日妊婦検診の補助額が返金されはしましたが、1検診につき4千円程度の返金で、差し引き6千円強を毎検診で負担したことになります。妊婦健診を医療負担3割にする、自治体で金額差なく検診を受けられる等の配慮が欲しかったです。

80	東京都西多摩郡	30代	50万円	ベビー用品の用意に費用がかかり、出産費用もかかり、子どもを産む時から子どもに対して高額にかかってしまう。1番上の子の時にもっと費用がかかったので、入院費節約の為退院日を早めた。住む場所によって、出産費用がかわってくるのは大変だと思う。出産費用が捻出できなくて子どもを持つことをあきらめちゃうと思う。出産費用が妥当かどうかはよくわからないです。1人目よりは費用が抑えられたから、安く感じましたが、妥当なのか否かはよくわかりません。
81	東京都中野区	30代	58万円	無痛分娩、個室で手出し16万。都内なら安い方だと思う。(2017年に都内の総合病院で出産した時は無痛分娩ではなく個室でこれよりも高かった)しかしインターネットで他県の状況を見ると、都内は高いということがわかった。せめて消費税増税に合わせて44万にするべきだと思う。妊婦健診に関して、母子手帳を貰えるまでの自費期間の出費がきつかった。また、予定日を超えると補助券が足りなくなり自費になるのもおかしい。検査で補助券があっても5千円ほどかかる回もあり、それらも含めてきちんと妊婦健診にかかる費用を無償化してほしい。
82	熊本県宇城市	40代	45万円	12年前、東京で無痛分娩で長男を出産しました。その時でも無痛代10万を足して、計70万円程度でした。当時は確か出産一時金が39万だったと思いますが、東京は高いんだなあ、と思った覚えがあります。熊本はそこまでではないので、やはり地域格差があるのではないかと思います。もっと産みやすい社会になるといいですね。
83	山梨県甲府市	40代	60万円	少子化対策に本気で取り組む政治ではない。教育費にも多額のお金がかかるのに、入り口の出産でなぜこんなにお金がかかるのか。子供を持つことはこの国ではすでに贅沢品だ。
84	東京都江東区	30代	93万円	42万は確かにありがたいが、産院も少なく選択肢があまりないのも残念。
85	兵庫県西宮市	30代	52万円	出産までに検診で何度も病院へ行きますが、その時からお金がとてもかかります。出産時も何が起ころかわかりません。手当金があっても10万以上は払うのは高いと感じる。周りのみんなや、第一子の時もこうだったから変な慣れで、この金額は妥当なんだと言いついて聞かせてますが、普通に考えてやっぱり高い。
86	静岡県富士市	40代	59万円	とてもいい産院で産む事ができました。でも産院も少なく、値段で選べないのだから全額国負担でいいのでは。
87	鳥根県出雲市	20代	50万円	出産費用を見たら、子どもを産みたいけど費用が気になるので、2人目は悩む時期がありました。保険から助けて貰えると知りながらも、結局は何万も支払うことになり、もっと助けてくれる制度があって、認知が広がれば前向きに子育てへ向き合える気がします。
88	大阪府大阪市	30代	59万円	妊婦健診の補助券があるが、ほぼ毎回オーバーして余分に払う事が多い。出産と健診を合わせるとかなりの出費になる。補助券内で収まるようにして欲しい。
89	宮城県仙台市	30代	65万円	個室でもなく、産院の豪華な食事でもないのに一時金では賄えないというのは、若い世代や兄弟姉妹を検討している人たちには厳しい金額だと思う。妊婦検診代や準備代もかかるので、せめて一時金で賄えるようにしてほしい。
90	千葉県市川市	30代	64万円	第1子で自分の貯金があったから予約金を払えたが、貯金ができなかったら辛い状況だったと思う。関東はちゃんとしたところで産もうと思うと一時金だけで賄うのは厳しい。
91	神奈川県横浜市	20代	50万円	保険が効くとありがたい

92	福島県福島市	30代	51万円	出産費用の助成を含め、子供への支援を手厚くしなければ産みたい育てたい人が減り、ますます少子化は進む一方で国の存続が危ぶまれると思います。
93	山形県山形市	20代	38万円	出産費用は個室やマッサージ等、個々で選択可能なもの以外の、分娩に関するものは医療費は全額負担にして欲しい。そして出産だけではなく育児に関する給付金をもう一度見直し家庭の負担を減らして欲しい。税金ばかり取られ生活することが厳しい。その為子供は欲しいが諦めてしまう。産むよりも産んでからが問題。あとは育児給付金について。2人目妊娠中働いていたが条件を満たせず手当を貰えなかった。ずっと育休延長をして実質働いていない人でも条件クリアで貰えているのにハイリスク妊婦で子育てしながら働いていたにも関わらず無手当。今回は出産する前～した後もずっと生活も精神的にも不安だった。無条件で働く妊婦には手当を出して欲しい。
94	東京都江東区	30代	52万円	もう少し負担金額が減るといいなあっと思いました。
95	愛知県一宮市	30代	58万円	里帰り出産で地元の総合病院で出産しました。妊娠糖尿病もあり、総合病院は必須。個室で綺麗な施設でしたし、また、分娩後に呼吸に異常があり、小児科の先生がつきっきりでしたので、総合的に見て、金額的にも妥当なのかなと思いましたが、同じ状況で現在住んでいる都内で分娩すると倍以上かかると知り、驚きました。地方での出産は問題ないと思いますが、都内だと負担は大きすぎると思います。
96	東京都品川区	30代	85万円	日本での出産は高すぎる。妊婦健診も出産も高ければ、産んでからのサポートも高いし、サポート受けるための書類やその他の申請に関する書類も全て紙など、産後のママには負担が大きすぎる。デジタル化を進めて欲しいし、何も子どもへのサポートとなされている気がしない。
97	神奈川県横須賀市	30代	75万円	出産だけでなく検診に毎回お金がかかるので、せめて保険適用にするなど対策をしてもらわないと、少子化は進む一方だと思います。
98	東京都練馬区	30代	92万円	病院や個室代など環境による価格差は仕方ないと思いますが、場所によって相場が全く違うにも関わらず一時金の金額が全国一律なのは不公平に感じます。
99	長野県佐久市	30代	65万円	特にお祝い御膳もなく、平日の通常分娩、シンプルな入院プランだったので、出産一時金でほとんど賄えるだろうと思っていたが思った以上の金額で驚いた。産院によっての金額の差もあると思うので、シンプルな入院代一式は後日でも負担いただけると、もう一度子ども生む際のリスクが減って有難いなと思います。
100	東京都東久留米市	30代	67万円	都市部では特に、出産費用が高額すぎると思います。以前、出産一時金が増額になったタイミングで、産院はこぞって出産費用を値上げしました。まるでいたちごっこです。また妊婦健診の費用に関しても、公費チケットを使用しても自己負担は毎回数千円から検査などすると万を越すこともありました。妊娠出産費用こそ保険適用か、もっと公的援助を増やしてほしい。また、年々出産を取り扱う医院が減っていてハイリスク妊婦などその地域では私立大学病院でしか受け入れがなく、高額な差額ベッド代を支払わざるを得ない事もあります。豪華な食事、エステやマッサージ付き産院しか地域になくやむを得ず高額な出産費用を払うことになるケースもあります。妊娠中の女性が選択の余地なく、経済的負担を強いられる事が多々あることは問題だと考えます。少子化対策として妊娠出産費用に対して税金を投入して頂きたいと思います。